

# やさい週間情報(第3号)

平成29年4月21日(金)

全農あおもり やさい花き課

品名 ながいも No.1

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A4L	7,000~6,500	7,000~6,500	-	1本売り (2L・L) 498~398円	本県産中心に北海道産の販売。 引続き、本県産・北海道産共に総体量が少ないことから、 相場は保合で推移している。 売場は太物・C品等のカット販売中心となっており、C 2Lを中心に引合いが強まっている。太物との価格差から L級についても荷動きは回復傾向にある。 来週についても、引続き入荷量が少ない中、連休を控えた 抱え込み需要から、市況は強含みで推移する見込み。
		A3L	7,000~6,500	7,000~6,500			
		A2L	6,000~5,500	6,000~5,500			
		A L	5,000~4,800	5,000~4,800			
		A M	4,400~4,200	4,400~4,200			
		B4L	6,200~6,000	6,000~			
		B3L	6,200~6,000	6,000~			
		B2L	5,500~	5,500~			
		B L	4,800~4,500	4,800~4,500			
		B M	4,200~	4,200~			
		C2L	4,200~	4,200~			
C L	4,000~3,800	3,800~					
名古屋	本県産 北海道産	A4L	6,500	6,500	なし	1本売り 498~398円	本県産・北海道産中心の販売となっている。 消費地の気温上昇に伴い、特売等の販売企画も組まれて いることから引合いは強まっている。特に、カット販売用 の2L以上の太物中心に引合いは強まっている。 来週についても引続き、流通量の少なさと販売企画の多 さから引合いはさらに強まるものと思われる。
		A3L	6,500	6,500			
		A2L	6,000	6,000			
		A L	5,200	5,200			
		A M	4,200	4,200			
		B4L	6,000	6,000			
		B3L	6,000	6,000			
		B2L	5,500	5,500			
		B L	4,700	4,700			
		B M	4,000	4,000			
		C2L	4,400~4,200	4,400~4,200			
C L	3,800~3,700	3,800~3,700					

品名 ながいも No.2

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
大阪	本県産 北海道産	A4L	7,000~6,500	7,000~6,500		カット 68~88円/100g	北海道産（業者物が主体）を中心に本県産の販売。 北海道産の入荷量が増えていることから、価格が高止まりしていることから、太物の荷動きが若干鈍ってきたものの、全体的に荷動きは良化傾向のまま推移し、価格は強保合となった。 来週については、連休需要により、さらに荷動きが良化すると思われることから、強保合推移となる見込み。
		A3L	7,000~6,500	7,000~6,500			
		A2L	6,000~5,600	6,000~5,600			
		A L	5,200~5,000	5,200~5,000			
		B4L	6,000~5,800	6,000~5,800			
		B3L	6,000~5,800	6,000~5,800			
		B2L	5,500~5,300	5,500~5,300			
		B L	4,800~4,600	4,800~4,600			
		C2L	4,300~4,000	4,300~4,000			
		C L	3,800~3,600	3,800~3,600			
九州	本県産	A4L	7,000~6,800	7,000~6,800		カット 100g 98~78円	気温の上昇と、ながいも全般の流通量の少なさから、荷動きがでてきており、特にC品のカット販売の引合いが強くなっている。 太物を中心に動きが出てきている中で、L級は売価の関係から荷動きが鈍いままとなっている。 来週は連休を控えた週となることから、抱え込みの需要もあり、価格は若干強めで推移する見込み。
		A3L	7,000~6,800	7,000~6,800			
		A2L	6,500~6,300	6,500~6,300			
		A L	6,000~5,800	6,000~5,800			
		B4L	6,000~5,800	6,000~5,800			
		B3L	6,000~5,800	6,000~5,800			
		B2L	5,500~5,300	5,500~5,300			
		B L	5,200~5,000	5,200~5,000			
		C2L	4,000~3,800	4,000~3,800			
		東北	本県産 北海道産	A4L			
A3L	6,500~			6,500~			
A2L	6,000~5,500			6,000~5,500			
A L	5,200~5,000			5,200~5,000			
B4L	6,000~			6,000~			
B3L	6,000~			6,000~			
B2L	6,000~5,800			6,000~5,800			
B L	4,500~			4,500~			
C2L	4,200~4,000			4,200~4,000			
C L	4,000~3,800			4,000~3,800			

品名 にんにく

事務所	主産地	主力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産 香川県産	A 2 L A L A M 秀 3 L 優 3 L 良 3 L	2,000~ 2,200~ 2,200~ 1,600~ 1,400~ 1,200~	2,000~ 2,200~ 2,200~ 1,500~ 1,300~ 1,000~800	—	L 1 P 298~258 円 M 1 P 198~178 円 中国産 3 P 100 円 ｽ <sup>△</sup> 産 1 P 158~98 円	本県産氷温品・C A品中心の販売。 各社氷温品、C A品の販売が一巡し在庫もほぼない状況で推移していたもののLMを中心に荷動きが鈍化してきている。連休を前にして、再来週販売分の在庫確保から概ね市況については、保合での販売が見込まれる。 香川県、和歌山県産の生にんにくの販売が今週から始まった。数量はまだ揃っておらず、連休明けに出荷のピークを迎える見込み。
名古屋	本県産	A 2 L A L A M B 2 L B L B M	2,000 2,200 2,200 1,800 2,000 2,000	2,000 2,200 2,200 1,800 2,000 2,000		L 1 P 298~198 円	本県産中心の販売となっている。 C A等の貯蔵品へ出荷が移行された中で、品質面も良く計画的な入荷が続いているものの、単価高に伴う末端消費の鈍さ等から、L・M級を中心に荷動きは緩慢な状況にある。来週についても、価格は保合で推移する見込みであるものの、荷動きの鈍化が懸念される。
大阪	本県産 中国産	A 2 L A L A M B 2 L B L B M	2,200~2,000 2,300~2,200 2,200~ 2,000~1,800 2,000~ 2,000~	2,200~2,000 2,300~2,200 2,200~ 2,000~1,800 2,000~ 2,000~		L 1 P 298 円	本県産中心の販売。 今週から全社での販売となったため、品薄感は解消されたものの、まだ引合いは強い状況であり、価格は保合で推移した。 来週についても、連休直前となるため、同様の傾向が続く見込み。
九州	本県産	A 2 L A L	2,200~2,000 2,400~2,200	2,200~2,000 2,400~2,200		L 1 P 298~258 円	鹿児島県産離島の生にんにくが出回っているが、本県産とは棲み分けができており、価格の影響はない。 C A・氷温品もL級を中心に、順調な販売となっている中で、2L級に関しては流通在庫が若干見られる。 来週は連休前の週でもあり、L級は引続き引合いが強いことが予想され、2L級は弱めの販売となるが、荷動きが鈍くなるような環境ではない。

品名 にんにく No.2

事務所	主力地	主力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東北	本県産	A 2 L A L A M	2,000~ 2,200~ 2,200~	2,000 2,200 2,200	なし		<p>本県産中心の販売。</p> <p>CA・氷温品の入荷が計画的に入荷しているものの、絶対量が少ないことから、不足感が消えておらず、市況は強保合推移となっている。</p> <p>来週についても、計画的な入荷となるものの、連休前の抱え込み需要もあり、引続き市況は強含み推移の見込み。</p>

品名 ごぼう

事務所	主力地	主力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産 九州産	10 kg A 2 L A L A M  4 kg A 2 L A L A M	2,000~ 2,800~2,500 2,800~2,500  700~ 800~ 1,000~	2,000~ 2,800~2,500 2,800~2,500  700~ 800~ 1,000~		L 1 P 258~198 円  L ハーフ 258~198 円  新ごぼう 2 P 198~178 円	<p>本県産および九州産（新ごぼう）の販売。</p> <p>今週は気温の上昇から引合いが弱まっている中で、本県産春掘りの入荷はやや落ち着いているものの、引続き系統外の安価な転送品が非常に多く、厳しい販売状況が続いている。</p> <p>来週以降も同様の展開が続く見込みで、荷動きの鈍い状況は続く。市況については弱含みの見込み。</p>
名古屋	本県産 九州産	A M A 2 M A S A 2 S	2,700~2,500 2,300~2,100 1,500~1,400 1,200~1,000	2,700~2,500 2,300~2,100 1,500~1,400 1,200~1,000	多い	【本県産】 2 M 2 本入 258~198 円 【九州産洗い】 200 g 198 円	<p>本県産・九州産（新ごぼう）中心の販売となっている。</p> <p>本県産の売場は確保されているものの、気温上昇による末端消費の鈍さや、市場での在庫が多いことなどから、価格は下げ基調で推移している。</p> <p>来週で本県産は概ね終了が見込まれ、入荷量が少ない見込みであるものの、引続き市場在庫を抱えた状況であることから保合での販売が見込まれる。</p>

品名 ご ぼ う No. 2

事務所	主 産 地	主 力 級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状 況	小売り 状 況	販 売 状 況
大 阪	本 県 産 北 海 道 産 群 馬 産	A 3 L A 2 L A L A M A 2 M A S A 2 S	2,200~2,000 2,700~2,500 2,800~2,500 2,700~2,500 2,700~2,500 2,300~2,200 1,400~1,200	2,200~2,000 2,500~2,200 2,700~2,500 2,700~2,500 2,700~2,500 2,400~2,200 1,600~1,200		2 Mハーフ 158 円  S 2 P 198 円	<p>関東産を中心に、本県産の販売。</p> <p>入荷量は少ないものの、末端消費が活発でないことから、量販店や学校給食等で注文が入っている2L~L級・S級以外の階級は荷動きが良くない状況が続いているものの、価格は保合推移となっている。</p> <p>来週についても、荷動きの鈍さは続くものの、入荷量は少ないことから価格は保合推移となる見込み。</p>
九 州	本 県 産	A 2 L A L A M	2,800~2,600 3,200~3,000 3,200~3,000	2,800~2,600 3,200~3,000 3,200~3,000		M2P 298 円	<p>鹿児島県産ごぼうの出回りの少なさと、本県産も終盤から流通量が少なく、価格は若干強めで推移している。</p> <p>量販店は春商材中心となり発注量は減少しているが、業務関係からの引合いがあり、価格は来週も保合傾向で推移する見込み。</p>
東 北	本 県 産	4 kg A 2 L A L A M	800~ 900~ 1,000~	800~ 900~ 1,000~			<p>本県産中心の販売。</p> <p>入荷量は日々減少しており、気温の上昇から荷動きも鈍く、市況は弱含み推移となっている。</p> <p>来週については、春掘りの入荷があるものの少量となることから、引続き荷動きの鈍い状況が続くものと思われ、市況は弱含み推移の見込み。</p>

品名 ア ス パ ラ ガ ス

事務所	主産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東北	九州産	100g A L	本県産 180～ 170	180～ 170	なし	—	九州産が終盤となっており、本県産へ産地切り替えが進んできている。ただ、4月中旬から気温の低い日が続いたことから、出荷量が増えておらず、堅調な販売となっている。 来週については、本県産露地物の出荷開始予定となっているものの、入荷増量となるのは翌週以降となることから。引続き強保合の販売となる見通し。
		150g A L	220～ 200	220～ 200			